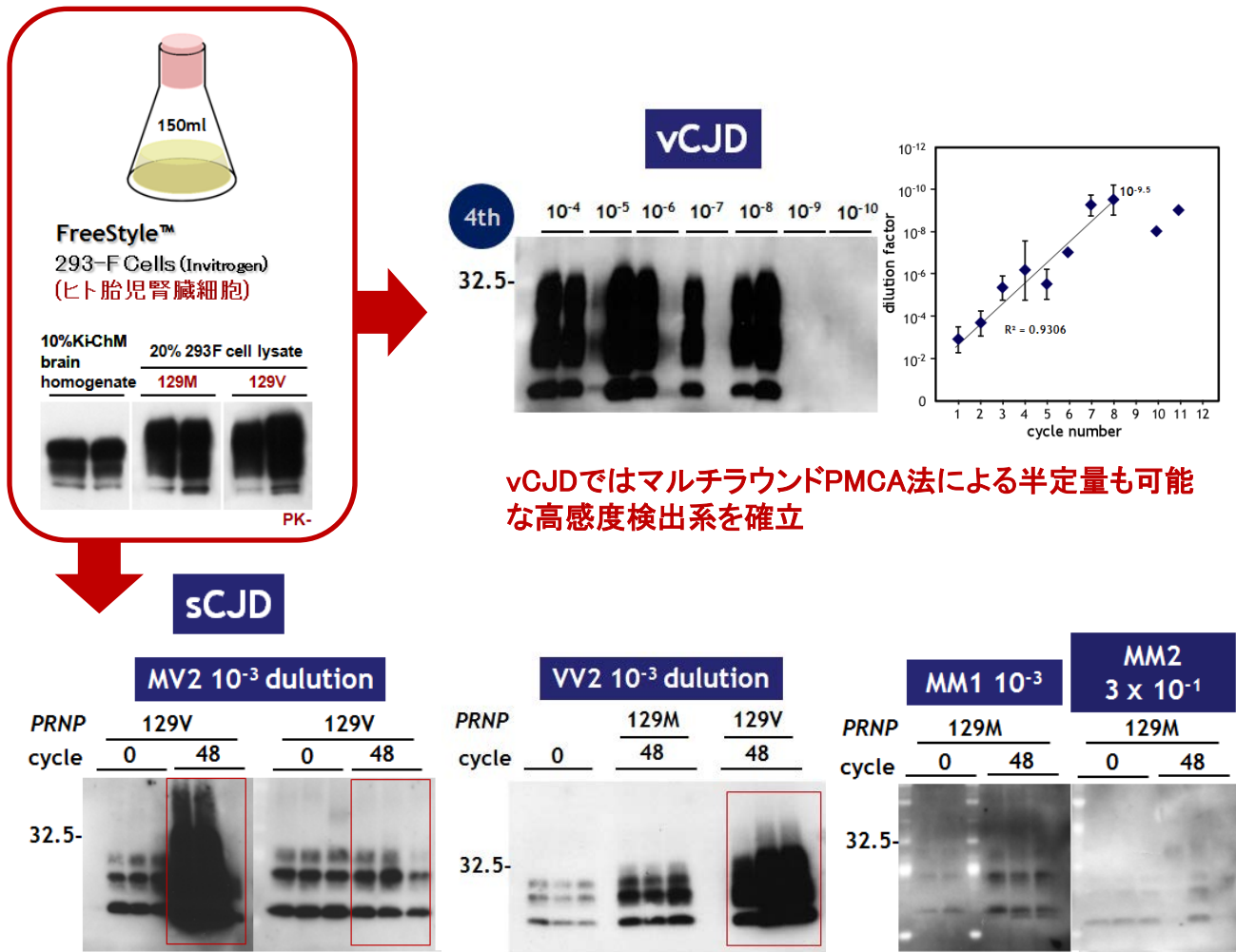


リコンビナントPrP^Cを用いたヒトプリオンの高効率な増幅

研究分担者： 東北大学医学系研究科 竹内敦子



解説

1. vCJD脳由来プリオンはリコンビナントPrP^Cを基質としたPMCA法により非常に効率よく増幅でき、 10^{-9} から 10^{-10} 希釈まで高感度に検出することができた
2. sCJD脳由来プリオンはタイプにより増幅効率は異なるが、MV2及びVV2プリオンは基質の遺伝子型が129Vの場合に顕著な増幅を示すことが明らかとなった。